

## 平成29年度 きらめき活動助成事業助成金交付申請書

平成 29年 3 月 30日

公益財団法人山口きらめき財団  
理事長 様所在地 〒740-0044  
岩国市通津1951-10

団体名 いわくに研究会

代表者職氏名 会長 中野 敏 ㊟

平成29年度助成金交付を受けたいので、きらめき活動助成事業助成金交付要綱第8条の規定に基づき、下記のとおり申請します。

## 記

1 助成事業	助成プログラム名	地域課題解決支援		プログラム		
	助成金名	にぎわい交流づくり		助成金		
2 事業名	岩国かるたドライブ@防長チャレンジ2017					
3 助成金申請額	500,000 円					
4 添付書類  ※ 揃っているか確認し、[ ]に○を付けてください	(1) 団体概要書 (別紙1)					[ ○ ]
	(2) 事業計画書 (別紙2)					[ ○ ]
	(3) 事業収支予算書 (別紙3)					[ ○ ]
	(4) 平成29年度の収支予算書 ※団体独自で作成したもの					[ ○ ]
	(5) 会員・役員名簿 (直近のもの)					[ ○ ]
	(6) 組織の運営に関する規則等 (定款・規約・会則等)					[ ○ ]
	(7) 参考資料 (任意)					[ ○ ]
5 過去5年間の 当財団からの 助成金交付状況	年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
	交付額			50万円		

<申請事業に関する他機関・団体への補助金・助成金の申請状況> ※予定も含む

機関・団体名	
助成事業名・金額	

<事務担当者連絡先>

住所	〒740-0036 岩国市藤生町1-30-6				
職氏名	役職 ( 事務局・企画担当 ) 氏名 ( 石丸 英明 )				
TEL	090-3170-6658	FAX	03-6368-4661		
メールアドレス	bikejoyq@aol.com		nqa50755@nifty.com		

※連絡先には日中必ず連絡が取れる箇所や携帯電話の番号を記入してください

(別紙1)

## 団 体 概 要 書

ふりがな	いわくにけんきゅうかい	ふりがな	なかの さとし
団 体 名	いわくに研究会	代表者職氏名	役職：会長 中野 敏
団体所在地	〒740-0044 岩国市通津1951-10		
設立年月日	平成21年7月1日	会 員 数	22人
団体の目的 及び趣旨	あらゆる環境問題が我々の町と里の生活環境のバランスを崩し、地域のコミュニティーを崩壊しつつある。それらを回復する為、農業を始めとする様々な産業に於ける課題を教育や福祉とも関連づけ克服する努力を通して、地域の福地化の一助とすることを目的とする。	活動分野	<input type="checkbox"/> 保健、医療または福祉 <input checked="" type="checkbox"/> 社会教育 <input checked="" type="checkbox"/> まちづくり・中山間地域づくり <input checked="" type="checkbox"/> 観光振興 <input checked="" type="checkbox"/> 学術、文化、芸術、スポーツ <input checked="" type="checkbox"/> 環境保全 <input type="checkbox"/> 災害救援・防災 <input type="checkbox"/> 地域安全 <input type="checkbox"/> 人権擁護、平和の推進 <input type="checkbox"/> 国際交流・国際協力 <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 情報化・科学技術 <input type="checkbox"/> 経済活動、職業能力開発 <input checked="" type="checkbox"/> その他
活動地域	岩国市および周辺地域		※該当する活動分野に <input checked="" type="checkbox"/> を付けてください。
直前2年間の 主な活動実績	H27年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (仮称) 毛利チャレンジ・アイドリング編の実施               <ul style="list-style-type: none"> <li>◎自転車さんぽ◇時めぐり萩リターンズ (11月8日/萩城址公園発着)</li> <li>◎お宝かるた@くるっと岩国トライアル (1月31日/岩国中通り商店街・まちなか交流ホール発着)</li> </ul> </li> <li>●定例会・他</li> </ul>	
	団体の事業規模 (事業費総額)		191,312 円
	H28年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●毛利チャレンジ・アイドリング編の継続実施 (名称は毛利博物館の了承を得ました。)               <ul style="list-style-type: none"> <li>◎熊毛王の謎巡り (5月1日/柳井市日積キャンプ場発着)</li> <li>◎お宝かるた@くるっと岩国シリーズ16~17 (8/28, 12/11, 2/12)</li> <li>◎THT26 自転車さんぽ◆毛利両川トーナメント (10月~2月)</li> </ul> </li> <li>※連携大会4会場 (宇部市、安来市、広島市、山陽小野田市) + 担当大会4会場 (柳井市、防府市、大竹市、岩国市) =計8会場</li> <li>●定例会・他</li> </ul>	
	団体の事業規模 (事業費総額見込)		260,930 円
H29年度 活動計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>●毛利チャレンジ・維新のタネ編               <ul style="list-style-type: none"> <li>◎自転車さんぽ◇毛利両川トーナメント (調整前)</li> <li>◎岩国かるたドライブ@防長チャレンジ (調整前)</li> </ul> </li> <li>●やましろMTBツアーズ               <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒地元有志とショップで作る実行委員会の後援</li> </ul> </li> <li>●定例会・他</li> </ul>		
	団体の事業規模 (事業費総額見込)		950,000 円

事業名	明治維新150周年応援企画／毛利チャレンジ・維新のタネ編 岩国かるたドライブ@防長チャレンジ2017
事業の目的	<p>◆<b>事業実施の背景</b>（事業を実施する地域が抱えている課題やニーズ） 明治維新150周年応援企画として組み立てていますが、その背景には、地域資源の再発見を目的としたゲーム旅をここ数年で提案する中、“地元力”の低下が著しく、地元に興味を持ち情報発信をする“先達”の不在や、地元産品のブランド磨きをするにしても人材不足が深刻という現状を目の当たりにし、更なる起爆剤の必要性を感じています。</p> <p>◆<b>事業の目的</b>（どのような目的で事業を行うか） 起爆剤の表紙として「明治維新150周年応援企画」を使いますが、点を線で結び面を表現するゲーム旅の可能性を示すことで、地域資源を磨く、観光メンテナンスの必要性を共通認識とし、各地で着地型観光のヒントにして頂ければと考えます。また、今後の展開の協力者を探すことも目的としています。</p>
事業の実施期間	平成 29年 8月 27日 ～ 平成 29年 12月 17日
事業の概要	
◆実施主体（誰が行うか）	主催・運営：いわくに研究会
◆対象者及び参加人数（誰を対象に行うか・どのくらいの参加者が見込めるか）	地域資源再発見に興味のある人で、ゲーム旅（かるたドライブや自転車さんぽ）に興味のある個人やグループやファミリー。1大会「30組80名」として、3会場を予定のため、最大90組240名。
◆実施内容・方法（いつ・どこで・何を・どのような方法で行うか具体的に）	<p>トレジャーハント26（以下THT26）のドライブバージョンを、“防長三白”をテーマに、下記エリアにて予定。</p> <p><b>その1) 県西部大会</b>／8月下旬／長門市周辺／仙崎港多目的広場発着（予定） ※TP候補：赤崎神社、夏蜜柑原樹、鯨の墓、東後畑棚田、楊貴妃の墓、金子みすず記念館、大寧寺、他</p> <p><b>その2) 県中部大会</b>／10月下旬／防府市周辺／周防国衙跡駐車場発着（予定） ※TP候補：防府天満宮、御舟倉跡、塩田記念公園、大村益次郎の墓、山頭火生家、天徳寺、他</p> <p><b>その3) 県東部大会</b>／12月中旬／岩国市周辺／本郷山村留学センター発着（予定） ※TP候補：楮祖神社、ムーバレー、錦町駅、山代街道、岩国往来、生見川ダム、弥栄ダム、真教寺、他</p> <p>THT26を応用した「岩国かるたドライブ」の出張巡回開催です。THT26は、マップに示された26ヶ所のお宝ポイント（TP／トレジャーポイント）を、推奨ルートやTPヒントを頼りに三択問題の答えを探しながら任意に巡り、その中から8ヶ所を選択し、オンリートレジャーを推理する、逆転の発想のマップリーディングです。偶然性優先のため、誰にも表彰チャンスがあります。表彰は、エクセレント賞、ソリッド賞、ブービー賞などがあり、順位は、①選択者数（持ち点）、②ボーナス&amp;ペナルティ、③所要時間、の3要素で決定します。</p> <p>※「岩国かるたドライブ」は、2011年夏の試走会を含み、岩国市周辺でエリアを変えながら過去10回実施しています。クイズ形式のゲーム旅以外に、買い物タスクや味比べタスク（焼肉や利き酒）も取り入れて、「走る・見る・食べる・学ぶ！」をキャッチフレーズに、地域資源磨きと、地元との触れ合いを実践しています。</p>
◆実施体制及び地域との連携（事業における団体内部の役割分担・地域とどのように連携して実施するか）※1	<p>明治維新150周年応援企画として、地元との連携を前提に、いわくに研究会が出張実施します。そのため、事務局（企画調整、後援協力依頼、募集告知、景品手配、TP調査、マップ&amp;問題作成、他）は当会が担当し、エリア毎の運営（集合場所の確保、当日運営補助、他）は各地と連携して行います。</p> <p>※連携場所の自治体、観光協会、教育委員会から後援を頂く事を前提としています。</p>

事業のスケジュール		※活動のための準備期間も含めたスケジュールを記入すること 具体的な実施日時が未確定の場合は実施予定月とすること
月	内 容	場所や人数
4月	企画調整1／実施予定エリアへの協力の打診。 ※「長門市周辺」「防府市周辺」「岩国市周辺」	
5月	企画調整2／後援依頼、景品依頼、企画協力依頼、予備調査。 ※助成金が可否を受けてから。	
6月	プレスリリース／募集要項作成／募集要項の配布／リピーターへのDM	
7月	※その1の募集受付	
8月	※県西部大会のTP調査・マップ&問題作成 <b>その1)県西部大会(米の回)</b> ・長門市周辺の実施	
9月	※その2の募集受付	
10月	※県中部大会のTP調査・マップ&問題作成 <b>その2)県中部大会(塩の回)</b> ・防府市周辺の実施	
11月	※その3の募集受付 ※県東部大会のTP調査・マップ&問題作成	
12月	<b>その3)県東部大会(紙の回)</b> ・岩国市周辺の実施	
1月	総括、次回企画	
2月		
3月		
	4月の協力の打診は、当企画へ理解を示して下さるエリアを探して、相互協力で実施できるようにしたい。 5月の後援・景品・企画協力依頼は、募集要項への記載を前提に、パートナーシップを求める。予備調査は、集合場所のロケハンと確保。 募集要項(チラシ)は、共通部分と個別部分を持つ、変則的ものを作成し、告知はタウン情報誌や高速道路のフリーペーパーとのタイアップも模索する。	
<b>事業を行うことで期待される成果等</b>		
<p>◆<b>事業実施による成果</b>(事業を行うことでどのような成果が生まれるか・地域課題の解決にどうつながるのか) 明治維新150周年応援企画として「いわくに研究会」の守備範囲を超えた出張巡回実施は、改めて各地にゲーム旅の可能性を示すことになり、着地型観光には地域資源磨き(観光メンテナンス)が重要であることを共通認識とすることで、各地の連携が取り易くなると考えます。 また、後援・景品・企画協力依頼をすることで関係者の情報交換が促進できると考えます。 さらにテーマの「防長三白」をひも解くことで、山口県の底力を改めて確認したいと考えます。</p> <p>◆<b>今後の展望</b>(助成対象期間終了後、この事業の成果をどう活用し発展させていくか) 「明治維新150周年応援企画／毛利チャレンジ・維新のタネ編」は、2018年10月前後に実施予定の「奇兵隊キセキ編」のPR企画でもあり、今回の企画を足掛かりに、スポンサーを募集しての実施が理想と考えます。また、岩国かるたドライブは、岩国エリアでの、四季開催とセルフ企画の可能性を、地元企業等の協賛、協力を前提に模索します。</p>		

※1 「◆実施体制」の欄には、連携・協働する団体があれば、その名称や連携の内容について記入し、共催や後援等を予定している場合はその団体の名称を記入すること。

(別紙3)

## 事業収支予算書

(1) 収入

(単位：円)

科目	予算額	内 訳	
		内容	積算根拠
① 当財団助成金	500,000 円	きらめき活動助成事業助成金 (①-⑧)×助成率 ※千円未満は切捨	
②他機関・団体補助金・助成金	円		
③寄付金・協賛金	円		
④広告料	円		
⑤自己負担金	150,000 円		
⑥その他	円		
<b>助成金等収入合計①</b>	<b>650,000 円</b>		
⑦入場料等収入	315,000 円	県西部大会参加費 105,000 円 県中部大会参加費 105,000 円 県東部大会参加費 105,000 円	(ペア 2,500 円×10組+トリオ 3,500 円×10組+グループ 4,500 円×10組)×3大会=315,000 円
⑧プログラム売上等収入	円		
<b>入場料等収入合計②</b>	<b>315,000 円</b>		
<b>収入合計 (①+②)</b>	<b>965,000 円</b>		

(2) 支出

科目	予算額	内 訳	
		内容	積算根拠
⑨謝 金	0 円		
⑩旅 費	0 円		
⑪消耗品費	50,000 円	封筒、インク、用紙、コピー、他	
⑫印刷費・ 広告宣伝費	250,000 円	チラシ、ポスター、Web 申込、他	
⑬備品費	150,000 円	ワイヤレススピーカー、簡易テント 横断幕、ゼッケン、他	
⑭通信運搬費	100,000 円	DM 等郵送費	
⑮会議費	0 円		
⑯使用料・賃借料	50,000 円	会場使用料、備品レンタル	
⑰委託費	150,000 円	TP 調査費、マップ&問題作成費	
⑱設営費・舞台費	0 円		
⑲その他の経費	215,000 円	参加者関連費 タスクチケット、保険、記念品、他	
<b>助成対象となる支出計③</b>	<b>750,000 円</b>		
<b>助成対象外支出計④</b>	<b>215,000 円</b>		
<b>支出合計 (③+④)</b>	<b>965,000 円</b>	※収入合計と支出合計は一致すること	

**\* 事業収支予算書を記入する場合の注意事項 \***

**この表には申請する事業の経費のみを記入してください**

**「①当財団助成金」(助成金申請額)の算出方法**

(助成対象となる支出計◎－入場料等収入合計㉑) × 助成率 (2/3 もしくは 10/10)  
金額は千円単位とし千円未満は切捨

- 「②補助金・その他の助成金」の内訳欄には、当財団以外の交付元団体別に額を記入すること
- 「⑦入場料収入」とは、音楽・演劇・ミュージカル等の公演や展覧会・上映会において入場者から徴収する料金。ただし知識や技能習得のためのセミナー等において参加者から受け取る実費相当分の参加料については「入場料等収入」に含めない
- 「⑧プログラム売上等収入」とは、公演や展覧会等においてプログラムや目録等を販売した場合の売上金
- 「内訳」の「内容」欄には経費の明細項目を、「積算根拠」欄には、具体的な数値(単価×員数・回数・個数等)を記入し、金額が大きい場合は根拠となる契約書や見積書の写しを添付すること
- 「助成対象となる支出計◎」には、助成金を充当する経費のみを記入すること
- 「助成対象外支出計㉑」には、助成事業全体の経費のうち、助成対象とならない経費～食糧費や会員へ支払う経費等～を記入すること

いわくに研究会／平成28年度予算書(案)

2017/03/30

収入の部

項目	内訳	金額	備考
繰り越し金		43,912	
会費	3,000 円×22 名	66,000	
事業収入	防長チャレンジ2017	315,000	参加費
補助金	山口きらめき財団	500,000	
その他		25,088	
	合計	950,000	①

支出の部

項目	内訳	金額	備考
事務局関連		35,000	
事業運営—1	防長チャレンジ2017	915,000	
	合計	950,000	②

収支予測／①－②	0
----------	---

平成29年度 きらめき活動助成事業助成金交付申請書

<任意資料>

- 一、毛利チャレンジ・アイドルリング編 総括
- 一、岩国かるたドライブ資料 (2014年8月31日実施/夏かるた)
- 一、自転車さんぽ資料 (2016年12月4日実施/毛利チャレンジ防府)
- 一、くるっと岩国資料 (2016年8月28日実施/海岸往復コース)
- 一、企画素案、補足 (点を線で結び面をアピールする!?)、展開案  
(2014年8月12日) (2014年9月25日) (2015年8月18日)

※防長チャレンジ2017のチラシ案を追加予定